

## 平成 26 年度全国女子ジュニア育成中央研修会(ステップ 3) 実施要項

開催目的	この事業は 2000 年 9 月に文部科学省「スポーツ振興基本計画」並びに 2001 年 4 月に国際競技力向上戦略として公益財団法人日本オリンピック委員会「JOC GOLD PLAN」が策定されたことを受け、JSA（公益財団法人日本ソフトボール協会）は、一貫指導システム「競技者育成プログラム」を構築し、更には「NTS」を実施し発掘・育成対象選手データを収集することにより今後日本を代表する選手層の強化と国際大会におけるメダル獲得率の安定化を図ることを目的とする。
日 時	平成 26 年 11 月 15 日（土）～11 月 18 日（火） 集合日時：15 日 12：30（場所：天城ドーム） / 解散：18 日 12：30 予定 ☆ 修善寺駅到着の方…送迎バス 修善寺駅前・南口・11 番乗り場 1 班 11：30 発⇒東海、関東、北信越、近畿地区 2 班 12：00 発⇒北海道、東北、中国、四国、九州地区 ☆ 集合場所に直接、来られる方…12：30 までにお越し下さい。
研修場所	静岡県伊豆市 ①ホテルラフォーレ修善寺〔講義〕 住所：〒410-2415 伊豆市大平 1529 ☎0558-72-3311 ②天城ドーム〔体力測定・実技等〕 住所：〒410-3216 伊豆市上船原 1120-1 ☎0558-87-1800
交通 宿 舎 参加選手	鉄道／東海道新幹線「三島駅」より伊豆箱根鉄道にて「修善寺駅」下車。 ホテルラフォーレ修善寺（研修場所①と同じ） 各都道府県・各地区から選ばれた中学生女子（計 6 名×9 地区+強化推薦 6 名）60 名 （参加にあたっての注意事項） <u>参加選手は、研修会期間中の生活に十分注意し、NTS 選考選手として相応しい言動を行うよう努めること。</u>
研修方法	地区代表・担当委員より選考・提出された上記参加選手に対し、一貫した基礎技術・知識を統一した指導内容により研修を行う。
経 費	交通費は、本会旅費規定に基づき個人に支給。 <u>（なお、飛行機利用の場合には、必ず旅行代理店発行の個人名宛「領収書」（但し書き●●空港～●●空港の記載が必要）を持参のこと。※それぞれの空港までの鉄道運賃は含まない金額であること</u> 宿泊費は、本会一括払とし、参加費は、一人 20,000 円を当日徴収。
持参品	個人用具（グラブ、バット、スパイク、ヘルメットなど※捕手は捕手用具持参）、所属エフォーム、アップシューズ、膝サポーター（スライディング用）、アグーパツ・シャツ、リクス、ジャージ等、筆記用具、感染防止マスク、保険証、印鑑（飛行機利用対象者のみ）、その他宿舎に必要なもの。 <u>※個人用具は各自用意すること。（バットについては、個人練習用として）</u>
貸出品	（使用球）革ボール 3 号球（イエロー） / （使用バット）革ボール用
傷害保険	本会にて傷害保険に加入。なお、参加者本人においても、別途傷害保険に加入すること。
その他	①本研修会は保護者・引率者の方々に対する宿泊・送迎などの斡旋はいたしません。 ②本研修会の様子を本会広報担当が撮影し、本会ホームページに掲載することがありますので、予めご了解の上、ご参加ください。 ③本研修会で優秀選手（17 名）に選出された方は、台湾遠征日本女子代表チームとして 1 月 17 日（土）～22 日（木）の派遣がございます。（16 日前日夕方集合予定） ＜本件に関する問合せ先＞ 公益財団法人 日本ソフトボール協会 事務局（青木・藤井・久下） TEL03(3481)2380/FAX03(3481)2385

